

1. 総合科目

総合科目の構成は、以下のとおりです。

総合科目Ⅰ：大学初年次においてスムーズに大学における学習と生活に適応し、学習目標・動機を獲得して自律的な自己を確立するための科目。

総合科目Ⅱ：広い視野から学問のあり方や人間の生き方を考える態度・習慣を身につけるための科目。自分の専攻する分野とは異なる学問分野を経験して大学レベルにおける生涯学習の第一歩を踏み出すための科目を含む。

【科目群の構成】

- 1) 科目群A：物質、数理、生命、環境に関わる総合科目（概ね理系の主題テーマ）
- 2) 科目群B：精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目（概ね文系の主題テーマ）
- 3) 科目群C：上記二つの科目群にまたがる総合科目

【履修レベルの設定】

- 1) 100番台（高校での既習科目によらず履修できる科目）
- 2) 200番台（高校で特定の科目を履修していることや、関連分野の100番台の総合科目を履修していることを履修要件とする科目）

総合科目Ⅲ：1・2年次における基礎、専門基礎教育及び2・3年次における専門教育をベースに、社会で活躍する際に必要となる幅広い視野と学際的なものの見方、国際性及び社会適合性を涵養するための科目。3年次または4年次で履修してください（1・2年次の履修は不可）。

【科目群の構成】

- 1) 科目群D：物質、数理、生命、環境に関わる総合科目（総合科目Ⅱ科目群Aの発展科目）
- 2) 科目群E：精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目（総合科目Ⅱ科目群Bの発展科目）
- 3) 科目群F：上記二つの科目群にまたがる総合科目（総合科目Ⅱ科目群Cの発展科目）
- 4) 科目群G：汎用的能力に関わる総合科目（総合科目Ⅰの発展科目）

〔総合科目Ⅰ〕

フレッシュマン・セミナー
初年次導入科目

〔総合科目Ⅱ〕

科目群A	科目群B
科目群C	

〔総合科目Ⅲ〕

科目群D	科目群E
科目群F	科目群G

【注意事項】

- 履修方法及び修得すべき単位数については、該当する入学年度の「履修要覧」及び「学群履修細則」に従ってください。
- 「総合科目Ⅰ（初年次導入科目）」（学類を指定して開設する科目を除く）、「総合科目Ⅱ」及び「総合科目Ⅲ」においては、掲載されている教室は全て仮教室であり、受講調整によって変更になる可能性があります。受講調整の結果とともに、教室の変更についても併せて掲示にて周知します。

【参考】平成23年度～平成26年度の構成

〔総合科目Ⅰ〕

フレッシュマン・セミナー
初年次導入科目

〔総合科目Ⅱ〕

科目群A	科目群B
科目群C	

なお、平成22年度以前入学者および平成23年度・平成24年度編入学者の総合科目の履修方法は、46ページに掲載されています。

(1) 総合科目 I

フレッシュマン・セミナー

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1101112	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B202, 1H101	桑原 直己	大学生生活について知識と理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要専攻分野の学習と研究について理解を促すとともに、大学におけるコミュニケーションの方法等について基本的な指導を行なう。	人文1クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101122	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B203, 1H101	中野目 徹	大学生生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要専攻分野の学習と研究について解説をおこなう。また、大学におけるコミュニケーションのとり方について指導をおこなう。	人文2クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101132	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B302, 1H101	三宅 裕	大学生生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要専攻分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文3クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101142	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B303, 1H101	島田 雅晴	大学生生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要専攻分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文4クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101152	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B402, 1H101	卯城 祐司	大学生生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要専攻分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文5クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1101162	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	1B403, 1H101	住大 恭康	大学生生活についての理解を深め、学問研究への動機づけを高める。とくに、人文学類における各主要専攻分野の学習と研究について解説を行う。また、大学におけるコミュニケーションの取り方について指導を行う。	人文6クラス対象。合同授業は1H101で実施。CDP
1102112	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D304	齋藤 一	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	文1クラス対象 CDP
1102122	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D305	巖 錫仁	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	文2クラス対象 CDP
1102132	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D306	対馬 美千子	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	文3クラス対象 CDP
1102142	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2D307	馬場 美佳	これからの大学における学問との取り組み方、生活の仕方などについて考える。	文4クラス対象 CDP
1103112	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2G407	竹沢 幸一	教室内外の活動を通して、大学生生活・学問の進め方等について、相互の理解を深める。	日1クラス対象 CDP
1103122	フレッシュマン・セミナー	2	1.5	1	春ABC	月4	2G407	澤田 浩子	教室内外の活動を通して、大学生生活・学問の進め方等について、相互の理解を深める。	日2クラス対象 CDP
1104102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B202, 1H101	奥山 敏雄	これからの大学生生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会1クラス対象 CDP
1104202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B203, 1H101	萩原 克也	これからの大学生生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会2クラス対象 CDP
1104302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B302, 1H101	竹中 佳彦	これからの大学生生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会3クラス対象 CDP
1104402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	1B303, 1H101	生藤 昌子	これからの大学生生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会4クラス対象 CDP
1104502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	水4			これからの大学生生活のあり方を共に考え、社会科学の特質と方法の学習に必要な基礎づくりをする。	社会秋学期入学者対象 CDP
1105102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	松原 康介	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際1クラス対象 CDP
1105202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	白川 直樹	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際2クラス対象 CDP
1105302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	3A209	前川 啓治	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際3クラス対象 CDP
1105502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談	3K102	松原 康介	国際関係をいかに学んでいくかについて教員とコミュニケーションを図りつつ共に考える。	国際秋学期入学者用
1106102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A403	根津 朋実, 蒔苗 直道	「大学と大学生生活に関する理解」を深め「学問研究への動機づけ」を高めると共に、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	教育1・2クラス対象
1106302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋ABC	応談		根津 朋実, 蒔苗 直道	「大学と大学生生活に関する理解」を深め「学問研究への動機づけ」を高めると共に、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	教育秋学期入学者用
1107102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A305	一谷 幸男	大学と大学生生活に関する理解を深め、学問研究への動機づけを高めると共に、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	心理1クラス対象 CDP
1107202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A306	岡田 昌毅	大学と大学生生活に関する理解を深め、学問研究への動機づけを高めると共に、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	心理2クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1107302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談		一谷 幸男, 岡田 昌毅	大学と大学生活に関する理解を深め、学問研究への動機づけを高めるとともに、教員と学生及び学生間の好ましい人間関係の成立を図るため、その内容と方法を組織する。	心理秋学期入学者用 CDP
1108102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A312	小林 秀之	大学と大学生活に関する理解を深め、「学問研究への動機付け」を高められるように、障害科学類のカリキュラム及びび学生生活についてガイダンスを行うとともに、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	障害1クラス対象 CDP
1108202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金1	2A313	大村 美保	大学と大学生活に関する理解を深め、「学問研究への動機付け」を高められるように、障害科学類のカリキュラム及びび学生生活についてガイダンスを行うとともに、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	障害2クラス対象 CDP
1108302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋ABC	集中		小林 秀之, 大村 美保	大学と大学生活に関する理解を深め、「学問研究への動機付け」を高められるように、障害科学類のカリキュラム及びび学生生活についてガイダンスを行うとともに、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	障害第2学期入学者用 CDP
1109102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2D205	坂本 和一	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生生活をよりよく送るための導入を行う。	生物1クラス対象 CDP
1109202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2D206	中山 剛	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生生活をよりよく送るための導入を行う。	生物2クラス対象 CDP
1109302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2C403	臼井 健郎	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生生活をよりよく送るための導入を行う。	生物3クラス対象 CDP
1109402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春A	水3, 4	2C407	蓑田 歩	新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生生活をよりよく送るための導入を行う。	生物4クラス対象 CDP
1109502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談			新入生としての自覚をもとに、大学生はどうあるべきかを討議し、どう進むべきかを思考するなど、大学生生活をよりよく送るための導入を行う。	秋学期入学者対象 履修登録は事務で行う。 CDP 対象者が受講する場合に限り開講する。
1110102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2C310	福田 直也	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源1クラス対象 CDP
1110202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D303	門脇 正史	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源2クラス対象 CDP
1110302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D304	源川 拓磨	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源3クラス対象 CDP
1110402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D305	山路 恵子	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源4クラス対象 CDP
1110502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D306	小川 和義	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源5クラス対象 CDP
1110602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水4	2D307	加藤 衛拓	筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	資源6クラス対象 CDP
1110702	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	応談			筑波大学の各種の組織や運営、生物資源学類のカリキュラムのあり方、学問研究への方向づけ、クラス制度の役割、大学と社会、新しい人間関係の促進について指導に当たる。	CDP 秋学期入学者対象
1111102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E401	山下 亜紀郎	学類の概要や、学習および学生生活に関する基本事項を確認するとともに、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	地球1クラス対象 CDP
1111202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E402	藤野 滋弘	学類の概要や、学習および学生生活に関する基本事項を確認するとともに、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	地球2クラス対象 CDP
1111302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋A	集中		山下 亜紀郎, 藤野 滋弘	学類の概要や、学習および学生生活に関する基本事項を確認するとともに、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	秋学期入学者対象 CDP
1112102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E203	塩谷 真弘	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	数学1クラス対象 CDP
1112202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E202	永野 幸一	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	数学2クラス対象 CDP
1113102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E303	久野 成夫	グループ研究、研究施設見学、クラス担任との話し合いを通して、大学での勉学を効果的に進め、充実した学生生活を送るための知識・経験を身につける。	物理1クラス対象 CDP
1113202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E302	山崎 剛	大学での勉学を有意義なものにし充実した学生生活を送り、変動する実社会で力強く活動するための基盤となる知識、経験を身につけるにはどうすれば良いかを、共に考え議論する。	物理2クラス対象 CDP
1114102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E102	西村 賢宣	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	化学類1クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1114202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金6	1E103	藤田 健志	クラス担任との話し合いを通じて、自然科学への理解を深める。	化学類2クラス対象 CDP
1115102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3A304	伊藤 良一	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理1クラス対象 CDP G科目
1115202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3B202	江角 直道	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理2クラス対象 CDP G科目
1115302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3B203	岡田 朗	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理3クラス対象 CDP G科目
1115402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金3	3A202, 3A312	大石 基	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生及び学生間のコミュニケーションを図る。	応理4クラス対象 CDP G科目
1116102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	3A212		大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス1クラス対象 CDP
1116202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	3A213		大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス2クラス対象 CDP
1116302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	3A311		大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス3クラス対象 CDP
1116402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	月5	3A213		大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス4クラス対象 CDP
1116502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	月5	3A214		大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス5クラス対象 CDP
1116602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	月5	3A311		大学での生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。併せて、コンピュータ利用についてのガイダンスと施設見学、専門分野学習への動機付け支援を目的としてキャリア教育を行う。	エシス6クラス対象 CDP
1117102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A212	五十嵐 岳, 繁野 麻衣子	大学生生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工1クラス対象 CDP
1117202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A213	Tran Lam Anh Duong, 秋山 英三	大学生生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工2クラス対象 CDP
1117302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A214	張 勇兵	大学生生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工3クラス対象 CDP
1117402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A305	八森 正泰	大学生生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工4クラス対象 CDP
1117502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A408	堤 盛人	大学生生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工5クラス対象 CDP
1117602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木3	3A415	鬼頭 朋見, 堤 盛人	大学生生活をいかに過ごすべきかを考える。	社工6クラス対象 CDP
1118102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A213	片岸 一起	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報1クラス対象 CDP
1118202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A214	多田野 寛人	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報2クラス対象 CDP
1118302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A305	佐藤 聡	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報3クラス対象 CDP
1118402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木2	3A311	富安 洋史	大学入学直後の情報科学類新入生を対象に、学類のカリキュラムや主専攻の概要、キャンパス内での生活に関する情報、各種施設の利用法などについて学ぶ。	情報4クラス対象 CDP
1119102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水2	ユニオン講義室	徳永 隆治, 森田 ひろみ	大学生生活、学類の概要やカリキュラム、学習の進め方等についての指導を行うとともに、様々な活動を通して教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	創成1クラス対象 CDP
1119202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水2	ユニオン講義室	志築 文太郎, 中井 央	大学生生活、学類の概要やカリキュラム、学習の進め方等についての指導を行うとともに、様々な活動を通して教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	創成2クラス対象 CDP
1120102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A203, 7A205	中山 伸一	教室内外の活動を通して、大学と社会の関係や大学における生活、学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ、教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識1クラス対象。4クラス合同授業は 7A205で実施。 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1120202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A204, 7A205	松村 敦	教室内外の活動を通して、大学と社会の関係や大学における生活、学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ、教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識2クラス対象。4クラス合同授業は 7A205 で実施。 CDP
1120302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A206, 7A205	村井 麻衣子	教室内外の活動を通して、大学と社会の関係や大学における生活、学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ、教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識3クラス対象。4クラス合同授業は 7A205 で実施。 CDP
1120402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	7A207, 7A205	若林 啓	教室内外の活動を通して、大学と社会の関係や大学における生活、学問に対する取り組み方などについて指導を行いつつ、教員と学生間及び学生相互間のコミュニケーションを図る。	知識4クラス対象。4クラス合同授業は 7A205 で実施。 CDP
1121102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A103-1, 4A103-2, 4A103-3	前野 哲博	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導、助言を行い、学生との相互コミュニケーションを深める。	医学1クラス対象 CDP
1121202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A104-1, 4A104-2, 4A104-3	笹原 信一郎	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導、助言を行い、学生との相互コミュニケーションを深める。	医学2クラス対象 CDP
1121302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	臨床講義室D	齋藤 慎二	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導、助言を行い、学生との相互コミュニケーションを深める。	医学3クラス対象 CDP
1121402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A203	小林 麻己人	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導、助言を行い、学生との相互コミュニケーションを深める。	医学4クラス対象 CDP
1121502	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A304	小田 ちぐさ	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導、助言を行い、学生との相互コミュニケーションを深める。	医学5クラス対象 CDP
1121602	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4A411	水挽 貴至	医学教育及び学生生活上の諸問題の適切な指導、助言を行い、学生との相互コミュニケーションを深める。	医学6クラス対象 CDP
1122102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		田宮 菜奈子	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Aクラス対象 CDP
1122202	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		岡田 佳詠	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Bクラス対象 CDP
1122302	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		山下 美智代	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Cクラス対象 CDP
1122402	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3		伊藤 智子	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	看護Dクラス対象 CDP
1122502	Japan-Expertフレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	秋AB	集中		杉本 敬子 他	筑波大学Japan-Expertプログラムの学生として充実した大学生活を送るために、利用可能な大学内の支援環境を学ぶ。	Japan-Expert入学者対象 CDP
1123102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	水3	4B115	森川 一也, 澁谷 和子	大学生としての生活、学習についての指導を行いつつ、教員と学生および学生間のコミュニケーションを図る。	医療科学類対象 CDP
1124012	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C412	渡邊 仁	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育1クラス対象 CDP
1124022	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C413	長谷川 悦示	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育2クラス対象 CDP
1124032	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C502	齋藤 卓	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育3クラス対象 CDP
1124042	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C511	増地 克之	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育4クラス対象 CDP
1124052	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C512	本田 靖	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育5クラス対象 CDP
1124062	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C514	寺山 由美	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育6クラス対象 CDP
1124072	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C515	仲澤 真	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育7クラス対象 CDP
1124082	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C602	清水 紀宏	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育8クラス対象 CDP
1124092	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C603	長谷川 聖修	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育9クラス対象 CDP
1124102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	木1	5C614	武田 文	大学生としての学習、運動・競技及び生活の指導を行い、学習態度、履修問題等教員・学生間のコミュニケーションを図る。	必修、体育10クラス対象 CDP
1125102	フレッシュマン・セミナー	2	1.0	1	春AB	金5	5C403, 5C216	田島 直樹	筑波大学の組織・運営・芸術専門学群の各専攻・コースのカリキュラム及び学生生活についてガイダンスを行い、教員・学生相互のコミュニケーションを図る。	芸術1クラス対象 CDP

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1125202	フレッシュマン・セミナー		2	1.0	1	春AB	金5 5C404, 5C216	小野 裕子	筑波大学の組織・運営・芸術専門学群の各専攻・コースのカリキュラム及び学生生活についてガイダンスを行い、教員・学生相互のコミュニケーションを図る。	芸術2クラス対象 CDP
1125302	フレッシュマン・セミナー		2	1.0	1	春AB	金5 5C412, 5C216	橋本 剛	筑波大学の組織・運営・芸術専門学群の各専攻・コースのカリキュラム及び学生生活についてガイダンスを行い、教員・学生相互のコミュニケーションを図る。	芸術3クラス対象 CDP
1190212	Freshman Seminar		2	1.0	1	夏季休業中	集中	ヴァシラケ シ モナ ミレラ	This course is designed to help students become familiar with the educational system and campus life at the University of Tsukuba. Important information regarding living in Japan as a foreign resident and a general introduction on Japanese society will also be provided.	英語で授業。
1190222	Freshman Seminar		2	1.0	1	夏季休業中	集中	2B411 テイラー デ マー, イルビン グ ルイス ジョン, 康 承 源, 藤野 滋弘, 山下 亜紀郎	This course is designed to help students become familiar with the educational system and campus life at the University of Tsukuba. Important information regarding living in Japan as a foreign resident and a general introduction on living in Tsukuba city will also be provided.	For students in Interdisciplinary Program in Life and Environmental Sciences 英語で授業。 For students in Life and Environmental Sciences for the JTP. 9/9-9/11, 9/24, 9/30

初年次導入科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1210221	おもてなし学・グローバルマナー概論～スポーツボランティアを展望して～		1	1.0	1	春AB	月1 5C416	江上 いずみ	・国際人として、自国の文化と歴史、礼儀作法の成り立ちを理解し、正しく伝えられる知識を身に付ける ・また諸外国の習慣やマナーを尊重して、異文化コミュニケーションの原点を理解する ・言語や宗教、文化や歴史が違えばマナーもまた国によって異なるのは当然である、という認識のもと、互いの習慣やしきたりの違いを尊重しあって基本となるプロトコールの原則を心得る ・2020年東京大会に向けて開催国日本のボランティアとして必要なグローバルマナーを学ぶ	(体育開設) 【受入上限数120名】
1220011	知の探検法		1	1.0	1	秋AB	月2 1D301-1	宇陀 則彦, 辻 慶太	一流の研究者、一流のジャーナリスト、一流の作家は調べ物の楽しさを知っています。彼らは知の探検家なのです。知の探検に必要な道具はすべて図書館に揃っています。筑波大学附属図書館は最先端をいく図書館です。本科目では、知の探検に不可欠な情報探索ツールの使い方を重点的に学びます。	(知識開設) 知識情報・図書館学類学生の受講は認めない。 (1220021)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数80名】
1220021	知の探検法		1	1.0	1	秋C	月1,2 1D301-1	宇陀 則彦, 辻 慶太	一流の研究者、一流のジャーナリスト、一流の作家は調べ物の楽しさを知っています。彼らは知の探検家なのです。知の探検に必要な道具はすべて図書館に揃っています。筑波大学附属図書館は最先端をいく図書館です。本科目では、知の探検に不可欠な情報探索ツールの使い方を重点的に学びます。	(知識開設) 知識情報・図書館学類学生の受講は認めない。 (1220011)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数80名】
1222011	セルフ・ヘルス・ケア		1	1.0	1	春AB	月2 2B412	森 千鶴, 古谷 佳由理, 岡田 佳詠, 日高 紀 久江, 笹原 朋 代	本科目は、人々の健康を考えることが目的である。看護学の各領域の専門家がそれぞれの立場から、健康の概念や、人々が健康な生活を送るための社会資源のあり方について学習する。また、人々が健康な生活を送るためには、一人一人のセルフケア能力を高めることが大切であり、そのための具体的な方法について学習する。	(看護開設) 看護学類以外の学生を優先する 【受入上限数120名】
1224011	筑波大学と嘉納治五郎～逆らわずして勝つ～		1	1.0	1	秋C	月1,2 5C416	真田 久	東京高等師範学校の校長を23年半も務めた嘉納治五郎は、柔道の創設・普及はもちろん、教育改革や留学生教育、そして日本のスポーツの推進などに尽力した。また、アジア人初のIOC委員として、世界を駆け回り、オリンピック・ムーブメントの推進にも貢献した。嘉納治五郎の幅広い行動と理念について学ぶとともに、筑波大学に流れる嘉納のレガシー(遺産)を見いだす。	(体育開設) 【受入上限数120名】
1226011	ワーク・ライフ学-男女共同参画とダイバーシティ-		1	1.0	1	春AB	木6 共同利 用棟 A101	河野 禎之, 秋 保 さやか	産業構造が急速に変化し、人々の生活文化、家族のあり方や社会が変容する中、我々はどうのように仕事と生活を両立させていくべきなのか。個人や個人をとりまく人間関係、組織や地域社会では、どのような問題が生じているか。ワーク・ライフ・バランスの視点を用いながら、現代の社会現象を「男女共同参画」「ダイバーシティ」をキーワードにその解明と解決に向けて学ぶ。具体的には、仕事や家庭、地域生活において、多様な生き方を受容し、自分らしい生活を実践できるような、「働き方」や「生き方」を見つめ直すとともに、就職・結婚・出産・子育て・介護等のライフイベントを題材に、グループで意見交換を行いながら、生きる力、社会力を身につける。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ部門、教養教育機構企画) 平成24年度までの「「仕事と生活」と男女共同参画~WLBを軸に未来予想図を描こう」及び平成27年度までの「ワーク・ライフ学1-「仕事と生活」と男女共同参画-」に相当するため、これらの授業の履修者による重複履修は不可。 【受入上限数120名】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
1226021	心と体に安全で快適なキャンパスI-こころのウェルネス実践講座-充実した学生生活を送るために	1	1.0	1	春AB	月5	2B411	太刀川 弘和	この授業では、充実した学生生活が送れるように、大学生が学生生活の中で出会う様々な問題を取り上げながら、それに対処するための知識とスキルについて学習することを目的としています。具体的には、大学生が抱える様々なこころの問題や病気を、身近な事例や文学、映画、社会現象などを通じて心理学と精神医学を基に学習し理解を図るとともに、実際のスキルトレーニングなども行っていく予定です。	(保健管理センター企画) 【受入上限数200名】
1226031	障害学生とともに学ぶ共生キャンパス	1	1.0	1	春AB	水6	2B412	竹田 一則, 森まゆ	障害のあるなしにかかわらず全ての学生が豊かな学びを共有できる共生キャンパス実現のために、障害に関する理解を深め、障害者への適切な支援に関する知識を得ることを目的とする。障害学生・支援学生にも授業に参加してもらい、障害学生の支援について具体的に考えるきっかけとしたい。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター アクセシビリティ部門企画) 【受入上限数150名】
1226041	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	春AB	月6	3A403	田中 博, 黒田卓哉	自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいたいと思える活動を企画し、それを実現するための方法について学ぶことが本授業の目的です。そのために、つくばアクションプロジェクト(T-ACT)という学生支援制度について知ってもらいます。また、新しい人間関係の構築もこの講義の狙いです。 したがって、講義の他にワークやグループワークなども行い、自分たちの「やってみたい」を形にしていくこととなります。個人ワークは、ワークシートを用いて自己を振り返り、自己理解を深めるようなワークを行います。グループワークでは、初対面の様々な学生とコミュニケーションを取り、自己理解と他者交流についての体験的な理解を深めます。また、学類間の垣根を越えてチームを組み、ひとつの企画を立案していくことが求められます。したがって、既に固定された友人関係などの枠にとらわれず、初対面の様々な他者と交流し、一緒に課題に取り組むこととなります。これらのワークに関しては、授業時間以外の活動が必要となる場合も多いと予想されます。グループワークを通じて立案された企画について、授業の後半にてチームごとの発表を行います。パワーポイントを用いて、受講生の前でプレゼンテーションを行うという形式となります。これらの取り組みに関して、授業時間以外であってもワークの指導や支援を講師に頼むことが可能です。 皆さんの学生生活がより実り多きものになるための一つのきっかけとして、本授業に取り組んでいただくことを期待しています。	(学生生活支援室企画) 秋学期(1226091)と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数120名】
1226051	筑波大学特別講義—大学と学問—	1	1.0	1	春AB	水6	春日講堂	宮村 新一, 吉田 武男, 佐野伸行	本学の学長をはじめとする経験豊かな講師陣が、大学と学問、あるいは学問と人生について広いテーマで講義を行う。本講義は、大学で学ぶべきことや自分の今後の生き方についてじっくりと考えてみる機会を受講生に提供するとともに、明確な目的意識をもって自律的に学習していくことができるように、大学生活と学問への道案内をすることを目的とする。さらに、学長をはじめ本学に関係する優れた研究者が、自らの学問と人生体験を語ることにより、日本および世界において次世代の指導者となりうる有能な若者を育成する機会ともする。	(教養教育機構企画) 【受入上限400名】 履修申請締切 4/14(金)17時まで。受講調整結果を 4/14(金)18時に掲示板に発表する
1226071	世界のTSUKUBAで学ぶ	1	1.0	1	秋AB	月1	3A312	大友貴史	グローバル化が急速に進む中で、本学は「国際性が日常化した大学環境の実現」並びに「知の世界拠点として世界と共生する大学」を目指している。本科目の目的は、第一に、本学の国際化の方向性と実情、並びに筑波大学と世界との関わりを知ると共に、筑波研究学園都市という特徴のある地域社会の中で学ぶことの意義を考えることにある。第二に、日本が置かれている国際的な環境と日本がこれまで世界で行ってきた数々の貢献を知るにより、筑波大学において皆さんが今後どのような意識を持って学ぶかについて、あらためて考える機会を提供することである。このように、本授業は今後学生生活の方向性を定めるきっかけとしてだけではなく、卒業後の進路を考える上での材料を提供することを目標としている。	(教養教育機構企画) 【受入上限数120名】
1226081	障害学生とともに学ぶ共生キャンパス	1	1.0	1	秋AB	月6	2B412	竹田 一則, 森まゆ	障害のあるなしにかかわらず全ての学生が豊かな学びを共有できる共生キャンパス実現のために、障害に関する理解を深め、障害者への適切な支援に関する知識を得ることを目的とする。障害学生・支援学生にも授業に参加してもらい、障害学生の支援について具体的に考えるきっかけとしたい。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター アクセシビリティ部門企画) 【受入上限数120名】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1226091	みんなで創ろう「つくばアクションプロジェクト」	1	1.0	1	秋AB	月6	5C416	田中 博, 黒田 卓哉	自分の興味や関心を活かし、自らが主体的に関わりたいと思える活動を企画し、それを実現するための方法について学ぶことが本授業の目的です。そのために、つくばアクションプロジェクト (T-ACT) という学生支援制度について知ってもらいます。また、新しい人間関係の構築もこの講義の狙いです。 したがって、講義の他にワークやグループワークなども行い、自分たちの「やってみたい」を形にしていけることとなります。個人ワークは、ワークシートを用いて自己を振り返り、自己理解を深めるようなワークを行います。グループワークでは、初対面の様々な学生とコミュニケーションを取り、自己理解と他者交流についての体験的な理解を深めます。また、学類間の垣根を越えてチームを組み、ひとつの企画を立案していくことが求められます。したがって、既に固定された友人関係などの枠にとらわれず、初対面の様々な他者と交流し、一緒に課題に取り組むこととなります。これらのワークに関しては、授業時間以外の活動が必要となる場合も多いと予想されます。グループワークを通じて立案された企画について、授業の後半にてチームごとの発表を行います。パワーポイントを用いて、受講生の前でプレゼンテーションを行うという形式となります。これらの取り組みに関して、授業時間以外であってもワークの指導や支援を講師に頼むことが可能です。 皆さんの学生生活がより実り多きものになるための一つのきっかけとして、本授業に取り組んでいただくことを期待しています。	(学生生活支援室企画) 春学期 (1226041) と同一内容のため、重複履修は不可。 【受入上限数120名】
1226101	卒業生によるオムニバス講座 (社会人としていかに生きるか)	1	1.0	1	秋AB	木6	1H201	箕輪 真理	一口に「社会人」というが、彼らは何を考え、どのような生活をしているか。実際に社会で活躍している先輩達の経験から、社会人を目指す学生がこれからの学生時代の過ごし方について考える。	(総合科目編成部企画) 【受入上限数200名】
1226121	心と体に安全で快適なキャンパスII救命救急処置とファーストエイド	1	1.0	1	秋AB	月1	5C307	久賀 圭祐	学生生活でよく出会う身体の不調や症状、病気、捻挫や骨折などの外傷、温熱や化学物質による熱傷、環境要因による障害、中毒、感染症などをわかりやすく学ぶとともに、予防法や自分でも出来る応急処置について学習します。またAEDの使用も含めた救命救急処置について、授業による知識だけでなく、マネキンやAEDのトレーニングキットなどを十分に使った実習を行い実技を習得します。これで得たスキルは一生役立ちます。	(保健管理センター企画) 実技があり実技に使うトレーニングキットの数および教員の指導可能人数に限りがあるため、受講上限数を40名とする。 【受入上限数40名程度】
1226151	世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義: 社会基礎学—グローバル人材に不可欠な教養I—	1	1.0	1	春AB	集中	春日講堂	野村 港二, 佐藤 忍	いま世界では、新興国の急成長、産業や市場のボータレス化、ICT技術の進歩などにより、人材や情報、資金が国境を越えて行きかい、同時に国や都市・地域間の競争が激化しています。一方で少子高齢化や地球規模での環境問題、資源エネルギー問題など、世界を取り巻く様々なグローバルアジェンダに対処していくことも求められています。 この時代を生き抜く学生は、「人・社会・国に尽くす、更には国際社会に貢献する」という高い志を持って研鑽に励み、一方でこの講義で説く『社会基礎学』の習得が必要不可欠と考えます。本リレー講義では、社会基礎学とは何かを探求し、全学群生を対象に、今後の大学生活で身に付けるべき知識、教養、想像力や構想力向上をサポートします。 具体的には以下の6分野にプライオリティを置き、産業界・官界・政界のトップリーダーがリレー講義を実施、皆さんとともに考えます。 1「グローバル化と日本のあり方」、2「政治・政策」、3「安全保障・憲法」、4「経済・産業」、5「資源・エネルギー」、6「世界/アジア」(順不同)	(教養教育機構企画) (教育企画室企画) 4/22, 5/20, 6/3, 6/17, 6/24 【受入上限数200名】
1290012	Career Development in Global Context	2	1.0	1・2	秋AB	集中	3A202	末富 真弓, 鈴木 華子	This course is designed for both international students and Japanese students to explore their potential career by facilitating their understanding of self and culture and improving their intercultural communication skills. The course will be offered in English. As active participation in class is valued and group tasks are assigned throughout the course, students are expected to be able to communicate in English. However, those with limited English skills who are highly motivated to learn to communicate in English and with other students with diverse cultural backgrounds are welcome to register. Note: Only students who are present at the first class can register for this course.	Limited to 60 students. 英語で授業。 CDP (ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター キヤリアサポート部門企画)

初年次導入科目 (学類を指定して開設する科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1306011	教育研究入門	1	1.0	1	秋AB	金1	2A212	根津 朋実, 蒔苗 直道	教育研究への導入を目的として、平易な入門者向けテキストを使用し、研究の初歩を学ぶ。	教育学類生に限る
1312012	クラスセミナー	2	1.0	1	秋AB	金6	1E203	塩谷 真弘	クラスの担任と話し合いを通じて、自然科学への理解を更に深める。	数学類生に限る 数学1クラス
1312022	クラスセミナー	2	1.0	1	秋AB	金6	1E202	永野 幸一	クラスの担任と話し合いを通じて、自然科学への理解を更に深める。	数学類生に限る 数学2クラス

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1313012	クラスセミナーI	2	1.0	1	秋AB	金6	1E303	久野 成夫	テキストなどの輪講や研究施設の見学, 研究室の訪問などを通じて, 物理学の各専門分野への興味と理解を広める。あわせて, 学生生活を有意義なものにし, 将来の実社会での活動にも役立つ知識と経験を身につける。	物理学類生に限る。物理1クラス
1313022	クラスセミナーI	2	1.0	1	秋AB	金6	1E302	山崎 剛	テキストなどの輪講や研究施設の見学, 研究室の訪問などを通じて, 物理学の各専門分野への興味と理解を広める。あわせて, 学生生活を有意義なものにし, 将来の実社会での活動にも役立つ知識と経験を身につける。	物理学類生に限る。物理2クラス
1314012	クラスセミナー	2	1.0	1	春C	金6 随時	1E102	西村 賢宣	クラス担任が中心となって, 化学分野には, どのような基礎研究, 応用研究が必要とされているかを討論形式で探求する。	化学類1クラス対象。金曜6限, 7限(18:15-19:30)授業として実施する。
1314022	クラスセミナー	2	1.0	1	春C	金6 随時	1E103	藤田 健志	クラス担任が中心となって, 化学分野には, どのような基礎研究, 応用研究が必要とされているかを討論形式で探求する。	化学類2クラス対象。金曜6限, 7限(18:15-19:30)授業として実施する。
1320013	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A203, ユニオン講義室	中山 伸一	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年1クラスと2年次以上対象。初回はユニオン講義室に集合。CDP
1320023	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A204, ユニオン講義室	松村 敦	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年2クラス対象。初回はユニオン講義室に集合。CDP
1320033	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A206, ユニオン講義室	村井 麻衣子	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年3クラス対象。初回はユニオン講義室に集合。CDP
1320043	情報リテラシ実習	3	1.0	1	春C 秋ABC	水・金3 水3	7A207, ユニオン講義室	若林 啓	レポートライティング、テクニカルライティング、プレゼンテーション、ディベートなど、大学生の3R'sに相当する基本的な知的生産技法を少人数クラスで学ぶ。	知識学類生に限る。知識1年4クラス対象。初回はユニオン講義室に集合。CDP

平成29年度「筑波大学特別講義—大学と学問—」

1. 開設目的

本講義では、主として新入生を対象に、本学学長をはじめとする経験豊かな講師陣が、大学と学問、あるいは学問と人生について、幅広いテーマで講義を行う。本講義は、①大学で学ぶべきことがらや卒業後の生き方について熟考する機会を提供するとともに、②明確な目的意識をもって自律的に学習ができるよう、大学生活と学問への道案内をすることを目的としている。

また、本講義では、本学に関係がある一流の講師陣が自らの学問と人生経験を語ることを通して、日本および世界における次世代の指導者たりうる有能な若者の育成が促されることを期待している。

2. 開設時期等

開設形態：総合科目Ⅰ（編成組織：教養教育機構、世話教員：宮村新一）

開講学期：春学期ABモジュール

曜 時 限：水曜6限（17：00－18：15）教室が春日エリアのため15分繰り下げます。

単 位 数：1単位

教 室：春日講堂（筑波キャンパス春日エリア）

成績評価：レポート、出席状況

毎回席上で小レポートを作成するため、下じきを持参すること

履修申請：4月7日（金）～4月14日（金）17時まで（※通常の総合科目とは期限が違うので注意）

受入上限：400名。受講調整の有無とその結果を4月14日（金）18時に掲示するので、

必ず確認してから受講する事。

3. 実施日・担当者等

実 施 日	担 当 教 員	題 目	備 考
4月19日	永田恭介	大学と学問	筑波大学学長
4月26日	ギュルセル・イスマイルザージェ	独立国家25周年のアゼルバイジャンー達成した目標	駐日アゼルバイジャン共和国特命全権大使
5月1日	落合陽一	ユビキタスからデジタルネイチャーへ：アート・エンターテインメント・デザイン	筑波大学図書館情報メディア系助教
5月10日	柳沢正史	睡眠・覚醒の謎に挑む	筑波大学生命環境系 教授 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIIIS) 機構長
5月17日	日比谷潤子	世界の人々とともに	国際基督教大学学長
5月24日	熊倉功夫	日本の食文化	MIHO MUSEUM 館長
5月31日	逢坂卓郎	科学と芸術の融合“宇宙芸術－光・水・生命”	筑波大学特命教授（EMPプログラム） 美術家
6月7日	中鉢良治	読書の楽しみ	国立研究開発法人産業技術総合研究所 理事長
6月14日	山海嘉之	最先端人支援技術【サイバニクス】による未来開拓最前線	筑波大学システム情報系 教授 サイバニクス研究センター長
6月21日	田嶋幸三	世界を目指す日本サッカー	日本サッカー協会 会長

【その他】

- ・大学院共通科目「UT-Top Academicist's Lecture」；1単位 と共通

世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義 社会基礎学～グローバル人材に不可欠な教養 I

開講区分 : 総合科目 I
 開設学期・曜日時限 : 春学期AB 土曜日13:30～（第1回は13:00～、第2回は14:00～）
 教室 : 春学期AB：春日講堂（春日エリア）
 オーガナイザー : 春学期AB：野村港二（教育イニシアティブ機構教授）

※講義担当者等は都合により変更となる場合があります。

講義日程	No.	講義担当者	(所属)	講義題目
4月22日	導入講義I	徳永 保	筑波大学 教授 大学執行役員	【導入講義】 筑波大学におけるグローバル人材育成方針
		佐藤 忍	筑波大学 教授 教育企画室長	
	導入講義II	三浦 潔司	JAPIC 常務理事	【導入講義】 連続リレー講義の意味・意義と狙い
	① ② パネリスト	窪田 朗	新日鉄住金(株) 自動車鋼板営業部 自動車鋼板第一室長	【パネルディスカッション】 【第1部】 グローバル化とは何か？ グローバル化の中で日本は？ 【第2部】 学生は何を学び、何を身に付けるべきか？
		吉村 麻央	石破茂衆議院議員 政策担当秘書	
三浦 潔司		JAPIC 常務理事		
徳永 保		筑波大学 教授 大学執行役員		
		佐藤 忍	筑波大学 教授 教育企画室長	
5月20日	③ 通常講義	秋葉 剛男	外務省 外務審議官	日本外交の現状と課題
	④ 通常講義	原田 文代	(株)日本政策投資銀行 国際統括部 担当部長 兼 女性起業サポートセンター長	ダイバーシティと人材活用～国際機関、アジアに於けるマネジメントから日本の女性起業支援へ～
6月3日	⑤ 通常講義	吉村 隆	ゴールドマン・サックス証券(株)コンプライアンス部門統括 マネージングディレクター	現代の金融システム
	⑥ 通常講義	江島 真也	(独)国際協力機構(JICA) 理事	途上国・新興国に対する日本の貢献～日本の政府開発援助を振り返る～
6月17日	⑦ 通常講義	伊藤 宏	朝日新聞社 水戸総局長	日本政治の現状と課題
	⑧ 通常講義	石川 貴之	(株)日建設計総合研究所 理事 上席研究員	日本が誇る環境都市づくりの海外展開
6月24日	⑨ 通常講義	野津 直樹	(株)ナビタイムジャパン 交通コンサルティング事業部 事業責任者	交通・観光ビッグデータがもたらす変革
	⑩ 通常講義	片岡 隆一	経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長	第4次産業革命の実現に向けて～ロボット・ドローンを中心に～
7月1日		期末試験		